

杉並区教育委員会

【中学校生徒数】

6,793人

【中学校数】

23校

【部活動数】

運動部 169部

文化部 115部

※数値は令和3年度のものを使用

令和4年度地域運動部活動推進事業

杉並区の中学校の部活動の現状と課題

○これまでの取組

外部指導員（H13～）、活性化事業（H25～）、部活動指導員（R2～）
など複数の部活動支援策を展開（約100名の教員以外の指導者※運動部）

○現状

- ・生徒数の大幅な減少（S58 16,394人→R3 6,793人）と休部・廃部の増加
- ・顧問教員の異動による既存の部活動の維持が困難な状況
- ・教員の業務量の増加等に伴う部活動に対する負担増

○課題

- ・部活動の地域移行、新たなスポーツ環境の整備、再編（精選、合同化）
- ・担い手の確保と地域団体、民間事業者等と連携した実施体制の構築

1 学校施設の有効活用等に向けたモデル事業

～中学校の新たな部活動支援～

(1) 取組内容

民間事業者と連携して、部活動における顧問業務や専門的な技術指導を担う人材を確実に確保することで、教員の負担軽減をしながら部活動の内容の充実を図る。

(2) 実施校

杉並区立小中一貫教育校高円寺学園（高円寺小学校・中学校）

(3) 実施種目

運動部5部活（軟式野球、バスケットボール、サッカー、ソフトテニス、バドミントン）

(4) 実施日等

○通常練習

・軟式野球	平日（月～金）	3日	上限：396時間／年
・バスケットボール	平日（月～金）	4日	上限：528時間／年
・サッカー	平日（月～金）	2日	上限：264時間／年
・ソフトテニス	平日（月～金）	4日	上限：528時間／年
・バドミントン	平日（月～金）	3日	
	週休日（土・日）	1日	上限：572時間／年

※活動時間は、平日は16時～18時、週休日（土日）は9時～12時を原則とする。

○競技大会・練習試合等の引率回数

種目ごとに年間3回、1回8時間程度

2 富士見丘マルチ・スポーツクラブ

～スポーツを楽しむことを目的に、複数種目を体験できる「ゆる」部活～

(1) 取組内容

従来の運動部についていけるか自信のない人、やりたい種目がなくて運動部に入らなかった人などを対象に、**学校・学校支援本部・地域のスポーツ団体が連携して**、休日に気軽にスポーツを楽しむことができる機会を創出する。

(2) 実施校

杉並区立富士見丘中学校

(3) 実施種目

アルティメット、ハンドボール、卓球、ラケットスポーツ、コーフボール、
スポーツチャンバラ、ゴールボール、ボッチャ、HIPHOPダンス、チアリーディングの10種目
※自分の興味のある、やりたい種目だけを選んで参加することも可能

(4) 実施日等

毎週土曜日 15時から18時（年間40回程度）

90分ずつ2種目

年間5期制 1期8回

期待される成果・効果

- 生徒にとって専門的な指導を継続的に受けることができ、「持続可能な部活動」が可能になる。
- 生徒に多様なスポーツに触れさせることができるようになり、学校小規模化により縮小している課外活動に参加できる環境ができる。
- 教員が、勤務時間外に部活動の指導に携わらなくてもよい環境になり、働き方改革の具体的な解決策となる。

今後の取組

- 休日の運動部活動の段階的な地域移行に向けて、学校等へのアンケート調査等を実施し、モデル事業の効果や課題等を把握する。
- 杉並区がこれまで取り組んできた部活動支援の内容を発展的に再構築し、生徒にとっても望ましい部活動の環境構築と学校の働き方改革も考慮した、杉並ならではの「部活動改革」に向けて、地域のスポーツ団体等を加えた協議会等を設置する。
- モデル事業から得られた知見を生かしながら段階的に多校展開を進める。